



思いのまま自由に作る プラモデル



古牧未裕士

静岡市上下水道局下水道部
下水道施設課 技師

【ふるまき みゆうじ】静岡県静岡市生まれ。信州大学大学院工学部卒業後、2012年静岡市役所に入庁。趣味はプラモデル作り。



自分は物心ついた頃からものづくりが好きだったので、初めてプラモデルを作ったのも随分と小さい頃でした。ただ、その頃はプラモデルが作りたかったのではなく好きなものを作りたいという気持ちが強かったので、「プラモデルを始めた」と言えるのは高校生の時です。きっかけは当時放送していたガンダムのプラモデル、いわゆるガンブラを作ったことでした。1つ作ったら次が作りたくなり…を繰り返していたら、いつの間にか数多く作っていました。

しばらくは説明書のまま作る「素組み」でしたが、大学生になってからは説明書にとらわれずに改造をし始めました。ガンブラの脚や腕の関節の可動域を広げたり、商品化されていないものを再現するなどの改造を行っていました。

その後もガンブラや他のロボット物をメインにプラモデルを作っていました。数が数なので基本的に素組みで作ることが多かったです。改造など手の込んだものはせいぜい20体ほどですが、素組みは数えきれないほど作ってきました。最近ではロボット物以外に軍艦なども作っています。

プラモデルを作る時にはとにかく「好きなように作る」と決めています。素組みで終わらせるものもあれば改造を

するものもあり、特にルールを決めずに自由に作っています。プラモデルを買った時は素組み以上に手を加える気がなくても、組み立てていくうちに改造したくなって改造を始めることもあります。結局は自分で作って満足できればそれでいいので、自分が満足できるように作っています。

よく平日も作っているのかと聞かれるのですが、独身で実家暮らしなので趣味に使える時間があり気が向けば平日でも作っています。プラモデルを作っている時は集中していて、気が付いたら時間が経っていることもしばしばです。

ももとの趣味がものづくりだったのでプラモデルを始めながらも趣味に大きな変化はなかったのですが、それまであまり興味のなかったものでもプラモデルを作ってから興味を持つということが多くなりました。例えば軍艦などはプラモデルを作る以前はあまり興味がなかったのですが、作ってから興味を持つようになりました。これまでジオラマなどは作ったことがありませんが、機会があればチャレンジしてみようかと思っています。

自分が暮らす街、静岡市は「ホビーのまち静岡」なので静岡市に住む一人のモデラーとして何かできることがあればと模索しています。

